

## Ⅲ 社 会 教 育

1	令和7年度名寄市社会教育推進計画	48
2	社会教育課・名寄市公民館・名寄市風連公民館	56
3	名寄市智恵文公民館	60
4	名寄市児童センター	62
5	名寄市青少年センター	66
6	市立名寄図書館	67
7	名寄市北国博物館	69
8	なよろ市立天文台	73
9	学校体育施設開放事業利用状況	75

# 1 令和7年度名寄市社会教育推進計画

令和6年度の本市の社会教育は、つながることをキーワードとして、社会教育施設が連携・協働し、様々な学びの機会や文化芸術に触れる機会を提供してまいりました。

令和7年度は、市民一人一人が、ウェルビーイング（※）を実感でき、将来にわたって住み続けられる「ひとづくり、つながりづくり、地域づくり」に向けた取組をさらに推進し、急速に変化する社会環境の中で、個人の成長と地域コミュニティを支える基盤として、充実した社会教育活動を展開できるよう、4つの重点的な取組を進めてまいります。

## ※用語解説

### 【ウェルビーイング】

身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。

短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

## 1 生涯学習社会の形成

市民が生涯にわたって主体的に学び、心豊かな人生を送ることができるよう、社会教育拠点施設の整備や指導者の育成、学習活動の推進など、生涯学習環境の充実に努めます。

### 【生涯学習活動の推進と学習への支援】

- (1) 社会教育を基盤とする学びを通じ、子どもから高齢者まで、すべての市民が生涯にわたって主体的に学習し、充実した人生を送ることができるよう、生涯学習推進体制の整備に努め、主体的な生涯学習活動を支援します。
- (2) 市民への生涯学習機会の提供を推進するにあたり、社会教育施設間の事業連携や情報共有を図り、施設が相互協力できる体制づくりに努めます。
- (3) 社会教育主事に求められる役割は年々高まっており、「地域全体の学びの

オーガナイザー（※）」として、社会教育行政及び実践の取組全体をけん引し、地域全体の社会教育振興の中核を担うことが期待されているため、引き続き市民の生涯学習活動の成果を地域課題の解決やまちづくり等につなげていくための社会教育主事を配置するとともに、市民の生涯学習に関する相談体制の充実のため、生涯学習推進アドバイザーを配置します。

(4) 公民館活動については、講師や指導者等の人材を確保し情報提供体制の充実を図るとともに、社会教育施設や関係部局と連携し、市民講座等を開催します。また、特色ある生涯学習活動を推進し、分館活動を含めた多様で身近な学習機会の提供に努めます。

(5) 名寄市公民館、風連公民館については、名寄市民文化センター、ふうれん地域交流センターを活動拠点とし、事業の選択と集中を図りながら持続可能な市民講座の開催内容等の見直しを行い、各種団体と協働した事業を開催します。

また、風っ子プロジェクト等のまちづくり事業に対する支援や陶芸センターを活用した事業等も行います。

(6) 智恵文公民館については、義務教育学校や地区の各種団体との連携のもと、農村地区という地域の歴史や自然などの特性を踏まえ、世代間交流を図りながら地域資源を継承する生涯学習活動の推進に努めます。

(7) 講座・イベントの周知や様子を広く情報発信するため、ホームページやSNSなど、デジタル媒体による情報発信の充実に努めます。

#### ※用語解説

##### 【地域全体の学びのオーガナイザー】

様々な主体を結び付け、地域の資源や各主体が有する強みを活かしながら、地域課題「学び」に練り上げ、課題解決に繋げていく人材のこと。

#### 令和7年度の主な事業

- 生涯学習フェスティバル 2025
- ジャックの豆事業助成金
- 高齢者学級運営事業
- 公民館運営事業

## 【社会教育施設の機能強化】

- (1) 人口・生産年齢人口が減少傾向にあるため、業務効率化の観点から、生涯学習課と風連生涯学習担当を新たに「社会教育課」に組織再編し、機能強化に努めます。
- (2) 市民がいつでもどこでも学習することができる生涯学習環境の改善・充実を図るため、将来を見据えた適切な社会教育施設の維持管理及び計画的な整備に努めます。
- (3) 社会教育による「学び」を通じて市民の「つながり」や「かかわり」をつくり出し、協力し合える関係づくりを構築するため、学校、家庭、地域等と連携・協力した事業の実施に努めます。
- (4) 北国博物館については、地域の歴史・自然・文化を伝える施設機能の向上と何度でも来館したくなるような魅力ある施設運営に努めるとともに、SNSを活用した情報発信について積極的に取り組みます。
- (5) 北国博物館、風連歴史民俗資料館の収蔵機能の整備に向けた検討を進めます。
- (6) 図書館については、大学図書館及び学校図書館との連携を図り、読書活動の推進に努めます。
- (7) 図書館の改築に向けて、市民の学びや憩いの場として集えるような機能の充実、誰もが安全で快適に利用できる図書館を目指して、検討を進めます。
- (8) 天文台については、最先端の観測・研究を行い、その成果を広く公開する機関として、多様な観望会、映像配信、デジタルを活用した企画等を一層充実させ、市民に親しみある天文普及に努めます。
- (9) 天文台の協力団体である天文サークル等と連携を図り、天文普及活動を行うとともに、5年後に迫った北海道金環日食に向けた情報発信を行います。
- (10) 移動天文台車を利用して近隣地域や東京都杉並区と交流を図るほか、北海道大学や国立天文台・石垣島天文台、他天文台等と連携し、研究観測等の事業を推進します。

### 令和7年度の主な事業

- 地域の歴史・自然・文化普及活動推進事業
- 読み聞かせ等を通じた読書活動推進事業
- 観望会・映像配信等による天文普及事業

### 【地域連携・協働による社会教育の推進】

- (1) 社会教育を基盤とする学びを通じた「人づくり、つながりづくり、地域づくり」の一端を担うため、地域の各種団体と連携し、社会教育活動を推進します。
- (2) 「学校を核とした地域づくり」を進めるため、地域学校協働活動本部を設置し、地域学校協働活動を推進します。
- (3) 「地域とともにある学校づくり」の充実が図られるよう、地域学校協働活動等人材バンクの登録と活用の推進に努めます。
- (4) 学校の文化部活動の地域移行・地域展開に向けて検討を進めます。

### 令和7年度の主な事業

- 地域学校協働活動推進事業
- 地域学校協働活動等人材バンク

## 2 家庭教育の推進

子どもたちの健全育成の基盤である家庭における教育力の向上を図り、家庭の孤立を防ぐため、幼稚園と連携した家庭教育学級の開設や講座の開催など、親子や親同士のコミュニケーションを深める機会の提供に努めます。また、子育てに配慮した環境づくりなどについて企業への啓発に努めます。

### 【家庭と地域の教育力の向上】

- (1) 家庭における教育力を向上させるため、名寄市健康福祉部等の関係機関と連携し、学習機会の提供や子育て中の家庭同士の交流を図ることができるよう、家庭教育支援事業の充実に努めます。

- (2) すべての保護者が家庭教育や子育てに関する学習・相談機会を得られるよう、情報提供や相談体制の整備に努めます。
- (3) 小中学校（※）・幼稚園・認定こども園を単位とした家庭教育学習の充実を図るとともに、青少年育成関係団体等の地域と連携し、親子ふれあい事業や社会体験の充実に努めます。
- (4) 地域全体で家庭や子どもを支え見守る環境をつくるため、地域の大人が積極的に子どもたちと関わることや、企業が参観日への保護者の参加促進に協力するなど、市民への啓発や家庭教育サポート企業の拡大に努めます。

※用語解説

【小中学校】

小中学校には、義務教育学校（前期課程及び後期課程）を含みます。

**令和7年度の主な事業**

- 家庭教育推進事業

### 3 青少年の健全育成

未来を担う青少年が、心身ともに健やかに成長し、社会の一員としての人間性や社会性を身につけることができるよう、様々な体験活動や交流活動、ボランティア活動を推進するとともに、安全で健やかな成長に向けた体制づくりに努めます。

【青少年健全育成の推進】

- (1) 未来をつくる青少年が心の豊かさ、創造性や社会性等を養い、時代の変化に的確に対応できる人間として育つよう、教育環境の整備に努めます。
- (2) 青少年の自己肯定感や社会性の育成等に資する体験活動を育むための多様な体験活動の充実に努めます。
- (3) ボランティアリーダーの活動を通して、青少年のリーダーを育成するため、名寄市子ども会育成連合会など関連組織と連携し、指導者の育成に努めるとともにリーダー育成事業に取り組みます。

- (4) 単位子ども会の活動が困難になっている地域の子どもたちが参加交流できる事業や自然を活かした体験活動を推進するとともに、教育委員会と子ども会育成連合会との共催による事業を実施し、学校外での活動の推進に努めます。
- (5) 地域の状況に応じながら子どもたちに地域での活動への参加を促すとともに、関係団体と連携することにより、スポーツ・文化・レクリエーション事業への参加機会の拡充に努めます。
- (6) 生活環境の異なる大都市の子どもたちとの体験交流や異文化交流等の相互交流を実施し、豊かな感性と新たな友達づくりや地域間交流の醸成に努めます。
- (7) 小さな自然観察クラブについては、地域の豊かな自然を活用した様々な体験活動を通して、郷土愛と環境意識の育成に努めます。
- (8) 二十歳を祝う会については、二十歳を迎える方等で構成する実行委員会を中心に企画運営を行い、趣向を凝らした内容で開催します。
- (9) 地域や各学校、関係機関等と連携を図り、青少年センターを中心に青少年の問題行動の未然防止や安全確保に努めます。
- (10) 不審者対策や犯罪のない地域づくりのために、市内の巡視活動を行い、青少年が安全安心に学び、遊び、集える環境づくりに努めます。

#### **令和7年度の主な事業**

- わくわく！体験交流会   ○都会っ子との体験交流事業
- 小さな自然観察クラブ   ○二十歳を祝う会   ○青少年問題等対策事業

#### **【子育て支援の推進】**

- (1) 児童センター及び風連児童会館については、自由来館型の施設として、遊び、スポーツ、各種行事及び体験活動を通して児童の健全育成を図ります。
- (2) 放課後児童クラブについては、放課後における児童の安全安心な居場所を提供し、保護者の仕事と子育ての両立の支援を行います。また、民間の学童保育所に対しては、環境整備や運営に対し必要な支援を行います。さらに、民間も含めた市内の児童クラブにおいて、1人1台端末を利用した学習ができるよう Wi-Fi を整備します。

- (3) 放課後子ども教室については、小学4年生から小学6年生までを対象に、勉強やスポーツ・文化活動、地域との交流活動等を通して、児童の自ら学ぶ姿勢を高め、学習習慣の定着を図ります。
- (4) 児童センターの老朽化に伴い、施設の整備について検討します。
- (5) 図書館については、親子が絵本の読み聞かせを通して、お互いにふれ合い、絆を深めてもらう機会を作るため、ブックスタート事業に取り組みます。

#### 令和7年度の主な事業

- 放課後児童クラブ事業
- 放課後子ども教室事業
- ブックスタート事業
- 児童クラブ Wi-Fi 設置事業

## 4 地域文化の継承と創造

市民が想像力にあふれ、豊かな人生を送ることができるよう、文化施設の整備や指導者の育成など文化振興のための基盤整備を進め、拠点施設を中心に、文化に触れる機会の充実を図り、文化の創造と団体の育成に努めます。

### 【文化芸術の振興】

- (1) 名寄市文化芸術振興条例及び名寄市文化芸術の振興に関する基本方針に基づき、文化芸術の振興と継承を図り、市民個人や団体による主体的、創造的な文化活動を推進します。
- (2) 地域の文化芸術活動の担い手である団体・グループ等の活動に対する支援を行うとともに、文化団体等の育成に努めます。
- (3) 市民文化センター大ホール E N - R A Y 及びふうれん地域交流センターを核とした鑑賞事業を実施し、文化芸術活動の活性化を図ります。
- (4) 市民文化センター及びふうれん地域交流センターが市民のコミュニティ醸成の場としてより親しまれる環境となるよう努めます。
- (5) 学校と連携したアウトリーチ(※)等を推進し、多くの市民が文化芸術に触れられる機会の提供に努めます。
- (6) 優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供するため、文化芸術鑑賞バスツアーを実施します。

- (7) 文化に親しむ講座の開設や新しい文化芸術サークルの開設の奨励等、文化芸術活動の活性化や発表の場の一層の充実に努めます。
- (8) 市民が日頃の文化活動の成果を発表する文化祭を実施します。
- (9) 大ホールE N - R A Yについては、本年5月に開館から10年を迎えるため、記念事業を実施します。

※用語解説

【アウトリーチ】

公的機関、公共的文化施設などが行う、地域への出張サービス

**令和7年度の主な事業**

- 文化芸術アドバイザー設置
- 文化芸術振興助成金
- 市民文化祭、風連文化祭
- 市民盆踊り大会
- E N - R A Yホール開館10周年記念事業

**【歴史や文化財の継承】**

- (1) 地域の歴史、文化に関する資料や文献、文書の収集と整理保存を行い、収集した資料を活用した展示会や講座の開催などにより、地域を知る機会を提供し普及啓発に努めます。
- (2) 地域の宝として有形、無形の文化財や史跡、史料を保存するとともに、ブックレットなどによる啓発や指定文化財の保護活動、伝承活動の支援に努めます。
- (3) 郷土の発展に大きく貢献し、全国的に活躍した名寄ゆかりの人物について、その功績や生き方を後世に伝えていくため、社会教育施設で連携を図りながら、研究と普及活動に努めます。
- (4) S L 排雪列車キマロキ編成が展示保存50年を迎えるため、キマロキ保存会と連携して記念事業を実施します。

**令和7年度の主な事業**

- 各種講演会・講座・展示会運営事業
- 文化財保護事業
- キマロキ展示保存50周年記念事業

## 2 社会教育課・名寄市公民館・名寄市風連公民館

社会教育課・名寄市公民館・名寄市風連公民館では、市民が生涯にわたって主体的に学び、心豊かな人生を送ることができるよう、社会教育に携わる指導者の育成や学習活動の推進など、社会教育を基盤とする学びを通じ、子どもから高齢者まで、すべての市民が生涯にわたって主体的に学習し、充実した人生を送ることができるよう生涯学習環境の充実に寄与する事業を執り進めます。

### 1 施設概要（名寄市公民館）

(1) 施設名称：名寄市民文化センター

(2) 所在地：名寄市西13条南4丁目2番地1～8、名寄市西14条南5丁目1番地  
(TEL:01654-2-2218)

(3) 開設年月日：昭和58年8月11日（西館：平成27年5月9日開館）

(4) 主要施設

○東館（既存棟）

①多目的ホール	353.2 m <sup>2</sup>	②大会議室A	80.0 m <sup>2</sup>
③大会議室B	80.0 m <sup>2</sup>	④小会議室	32.0 m <sup>2</sup>
⑤会議室	48.0 m <sup>2</sup>	⑥市民工芸室	97.6 m <sup>2</sup>
⑦生活研修室A	30.0 m <sup>2</sup>	⑧生活研修室B	90.0 m <sup>2</sup>
⑨調理実習室	104.0 m <sup>2</sup>	⑩営農研修室	72.0 m <sup>2</sup>
⑪視聴覚研修室	108.0 m <sup>2</sup>	⑫展示ホール	294.8 m <sup>2</sup>

○西館（新築棟）

①大ホール (EN-RAY)	896.2 m <sup>2</sup>	固定席 639 席 車椅子補助者席 8 席 (計 647 席)	
②音楽スタジオ1	39.7 m <sup>2</sup>	③音楽スタジオ2	71.5 m <sup>2</sup>
④楽屋1	52.3 m <sup>2</sup>	⑤楽屋2	18.9 m <sup>2</sup>
⑥楽屋3	18.9 m <sup>2</sup>	⑦展示ギャラリー	67.4 m <sup>2</sup>
⑧常設展示室	19.1 m <sup>2</sup>		

(5) 利用案内

開館時間：午前9時～午後10時

休館日：毎月末日（ただし、その日が土・日曜日又は国民の休日に当たる時はその前日）  
年末年始（12月28日～1月3日）

### 2 施設概要（名寄市風連公民館）

(1) 施設名称：ふうれん地域交流センター

(2) 所在地：名寄市風連町本町63番地（指定管理者 TEL:01655-3-2531）

(3) 開設年月日：平成22年4月12日

(4) 主要施設

①大ホール	311 m <sup>2</sup>	②控室	47 m <sup>2</sup>
③中会議室（2F）	74 m <sup>2</sup>	④会議室（3F）	64 m <sup>2</sup>
⑤大会議室（3F）	104 m <sup>2</sup>	⑥調理室	55 m <sup>2</sup>
⑦研修室	44 m <sup>2</sup>	⑧和室	73 m <sup>2</sup>

(5) 利用案内

開館時間：午前9時～午後10時(午後6時以降の利用ない時閉館) ※休館日なし

### 3 施設概要（風連陶芸センター）

(1) 所在地：名寄市風連町仲町8番地 (TEL:01655-3-2743)

(2) 開設年月日：昭和54年9月1日

(3) 主要施設

①建物面積	184.2 m <sup>2</sup>	②研修室（創作室）	80 m <sup>2</sup>
③機械室（窯場）	50 m <sup>2</sup>		

(4) 利用案内

開館時間：午前8時45分～午後5時30分 / ～午後9時（夜間講座のみ）

休館日：土・日曜日、国民の休日 ・年末年始（12月29日～1月3日）

### 4 令和7年度の主要事業

(1) 生涯学習活動の推進と学習への支援

幅広い分野にわたる学習機会の提供・課題解決へ向けた学習活動の促進

- ・市民講座の開催 ・ジャックの豆事業（自主的学習グループ・サークル活動促進事業）
- ・名寄ピヤシリ大学運営 / 風連瑞生大学運営 ・生涯学習リーダーバンク事業
- ・生涯学習フェスティバルの開催

(2) 公民館分館事業の支援

名寄地区に6分館（中名寄、曙、共和、瑞穂、弥生、日進）、風連地区に6分館（中央、日進、東風連、下多寄、西風連、旭）を設置し、地域独自の分館事業を支援する

(3) 風連陶芸センター事業

児童、生徒又は一般対象の陶芸教室、サークル活動の支援、瑞生大学陶芸クラブ指導

- ・市内各小学校の体験教室（随時）
- ・サークル活動（毎月2回） ・一般陶芸教室（毎月2回）
- ・瑞生大学陶芸クラブ活動（毎月2～3回） ・各団体等の体験研修会（随時）

(4) 諸会議・研修会

- ・社会教育委員の会会議 年3回開催予定（5月・11月・2月）
- ・名寄市公民館運営審議会、名寄市民文化センター運営委員会 年2回開催予定（5月・11月）
- ・名寄市風連公民館運営審議会、ふうれん地域交流センター運営委員会 //
- ・分館長・分館主事会議 年1回開催予定（5月）

(5) 関係団体に対する負担金・補助金

上川管内社会教育委員連絡協議会負担金 他

(6) 地域連携・協働による社会教育の推進

- ・地域の人づくり、つながりづくり及び地域づくりの一端を担うため、町内会や地域の各種団体との連携を工夫し、社会教育活動を推進する。
- ・学校を核とした地域づくりを進めるため、地域学校協働活動を推進する。
- ・地域学校協働活動や部活動支援など、学校支援に関する人材を登録する「地域学校協働活動等人材バンク」の登録と活用を推進する。

(7) 家庭教育の推進

- ・名寄地区に1学級（幼稚園）を開設し、各学級で自主的に事業を実施
- ・家庭教育学級合同研修会を実施 ・家庭教育支援講座の開設

(8) 青少年健全育成事業

- ・夏休み子ども写生会 ・冬休み子ども料理教室 ・新春こども書き初め広場
- ・春休み子ども英語クラブ
- ・都会っ子体験交流事業
- ・名寄市子ども会育成連合会との共催事業
- リーダー育成事業「わくわく！体験交流会」
- 名寄市子ども会「フットサル大会」

(9) 二十歳を祝う会運営事業

- ・実行委員会を組織し、式典等を開催

(10) 北海道教育委員会等主催事業

- ・青少年体験活動推進事業
- ・「少年の主張」上川地区大会

(11) 文化芸術振興事業

- ・市民文化祭の開催 ・文化芸術鑑賞バスツアーの実施
- ・であいの広場等での作品展示（名寄市公民館主催・共催事業）
- ・なよろ舞台芸術劇場の開催

## 5 施設の利用状況

(1) 名寄市民文化センター（名寄市公民館）

（単位：人）

年 度	東 館			西 館			入 館 者 数 合 計		
	多目的	その他	合計	大ホール	その他	合計	ホール系	その他	合計
令和4年	4,221	22,411	26,632	16,540	5,207	21,747	20,761	27,618	48,379
令和5年	7,201	35,430	42,631	22,839	7,806	30,645	30,040	43,236	73,276
令和6年	8,218	27,591	35,809	17,724	5,653	23,377	25,942	33,244	59,186

(2) ふうれん地域交流センター（風連公民館）

（単位：人）

年 度	本 館		
	ホール	その他	合計
令和4年	7,628	10,443	18,071
令和5年	9,864	10,747	20,611
令和6年	7,865	10,827	18,692

(3) 風連陶芸センター（単位：人）

年 度	本 館		
	利用者	講 座	合計
令和4年	1,269	137	-
令和5年	1,270	123	-
令和6年	1,329	246	-

## 6 事業の開催数・参加者数等

### (1) 公民館講座

(単位：回)

(単位：人)

年 度	開 催 数				年 度	講 座 参 加 者 数			
	名寄	風連	智恵文	合計		名寄	風連	智恵文	合計
令和4年	8	4	5	17	令和4年	195	65	34	294
令和5年	10	4	4	18	令和5年	377	64	31	472
令和6年	8	5	5	18	令和6年	360	78	57	495

### (2) 子ども体験・交流事業参加者数

(単位：人)

年 度	開 催 事 業			
	へっちゃんLAND	わくわく！体験交流	都会っ子交流	合 計
令和4年	11※(1)	40※(10)	42※(12)	93※(23)
令和5年	7※(0)	22※(1)	44※(12)	73※(13)
令和6年	16※(0)	21※(4)	44※(12)	82※(16)

※( )内は全体数に占める高校生・大学生のボランティアの数

### (3) 家庭教育学級実施事業参加者数

(単位：人)

年 度	参 加 者
令和4年	151
令和5年	72
令和6年	45

### (4) 家庭教育学級合同講座参加者数

(単位：人)

年 度	参 加 者
令和4年	15
令和5年	13
令和6年	26

### (5) 来場者アンケートによる満足度

(単位：%)

年 度	満 足 度
令和4年	85
令和5年	83
令和6年	84

※大ホール「EN-RAY」での主催事業に来場された方々へのアンケート集計結果

### (6) 市民文化祭・風連文化祭参加団体

(単位：団体)

年 度	団 体
令和4年	83
令和5年	83
令和6年	84

### 3 名寄市智恵文公民館

智恵文公民館では、義務教育学校や地区の各種団体との連携のもと、農村地区という地域の歴史や自然などの特性を踏まえ、世代間交流を図りながら地域資源を継承する生涯学習活動の推進に努めます。

#### 1 施設概要（智恵文公民館）

- (1) 施設名称：名寄市智恵文多目的研修センター
- (2) 所在地：名寄市字智恵文 11 線北 2 番地（TEL 01654-8-2101）
- (3) 開設年月日：昭和55年1月1日
- (4) 主要施設

①大会議室	264.0 m <sup>2</sup>	②和室	43.5 m <sup>2</sup>
③調理実習室	46.2 m <sup>2</sup>	④図書閲覧室	25.2 m <sup>2</sup>
⑤研修室（老人室）	50.7 m <sup>2</sup>	⑥研修室	43.5 m <sup>2</sup>

#### (5) 利用案内

開館時間：午前9時～午後10時（ただし未利用時は午後8時閉館）

休館日：毎月末日（ただし、その日が土・日曜日又は国民の休日にあたる時はその前日）  
年末年始（12月29日～1月3日）

#### 2 令和7年度主な事業

##### ■公民館運営事業

##### (1) 公民館講座

教養講座、健康、体験実習など公民館講座の開催

- ・予定している講座 ヤクルト出前講座など

##### (2) 青少年健全育成

夏休み、冬休み期間などに、公民館主催や智恵文子ども会育成会との共催により青少年健全育成事業を実施します。

- ・夏季公民館講座 8月7日
- ・冬季レクリエーション大会 12月6日
- ・子どもオセロ大会 12月19日
- ・親子書き初め教室 1月20日
- ・冬季公民館講座 1月22日

##### (3) ちえぶん健康まつり（智恵文地区健康管理推進協議会主催事業）

- ・2月中旬開催、講話と健康相談、趣味の作品展など

##### ■高齢者学級運営事業

高齢者学級「友朋学級」の運営

- ・年間20回の実施
- ・健康に関する講座や奉仕活動
- ・ピヤシリ大学、瑞生大学との合同授業や交流
- ・智恵文小中学校との連携、地域の子ども達との世代間交流

### 3 事業実施状況

#### ■公民館運営事業

##### (1) 公民館講座

年 度	開 催 数	参 加 者 数
令和4年	5回	34人
令和5年	4回	31人
令和6年	5回	57人

##### (2) 青少年健全育成

年 度	開 催 数	参 加 者 数
令和4年	6回	42人
令和5年	5回	48人
令和6年	6回	54人

##### (3) ちえぶん健康まつり（智恵文地区健康管理推進協議会主催事業）

年 度	参 加 者 数
令和4年	65人
令和5年	59人
令和6年	54人

#### ■高齢者学級運営事業

##### 友朋学級 開催状況

年 度	学 生 数	開 講 回 数
令和4年	7人	20回
令和5年	8人	20回
令和6年	11人	21回

## 4 名寄市児童センター（愛称「ほっと21」）

市民のこころ豊かな人づくりを目的に、名寄市児童センター及び風連児童会館は、児童が放課後等、遊びやスポーツに親しみ、各行事や体験活動を通して健康を増進し、情操を豊かにする自由来館型の安全安心な居場所として設置しています。

児童センターでは、季節の行事をはじめボランティアによる「紙芝居」など行事内容の充実を図るとともに、施設機能を生かした遊びの場として利用増進を図っています。風連児童会館では、遊びの充実や健康増進を目指すとともに、風連児童クラブと連携した特色のある活動を推進しています。

また、放課後児童対策として、保護者が就労等によって昼間家庭が留守になる環境にある児童の健全育成と子どもたちの安全安心な居場所を確保するため、南児童クラブ・東児童クラブ及び風連児童クラブを設置しています。

### 1 施設概要（名寄市児童センター）

(1) 所在地：名寄市西11条北2丁目12番地54（TEL・FAX：01654-3-3465）

(2) 開設年月日：平成23年3月27日

経緯・旧青少年会館 昭和43年1月5日  
 ・旧働く婦人の家 昭和48年1月20日  
 ・両施設を廊下で結合 昭和52年8月  
 ・旧児童センター 平成4年4月20日  
 ・旧女性児童センター 平成16年4月1日  
 ※（旧青少年会館一部解体 平成23年8月10日）

(3) 主要施設：延床面積915.24㎡

・ 1 階		・ 2 階	
児童室（集会室）	32.20㎡	相談室	33.60㎡
図書室	46.20㎡	適応指導教室	33.60㎡
調理室	50.40㎡	適応指導教室（和室）	67.20㎡
ホール	84.62㎡	会議室	32.20㎡
体育室	236.52㎡	講習室	67.20㎡
事務室	50.40㎡	2階廊下他	92.23㎡
1階用具庫、トイレ他	88.87㎡		

(4) 利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：日曜日・国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

(5) 利用状況

◎一般利用状況

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	2,746	3,198	3,137

◎放課後児童利用状況

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	1,806	3,669	3,121

## 2 施設概要（名寄市風連児童会館）

(1) 所在地：名寄市風連町南町84番地1

(2) 開設年月日：昭和50年12月1日

(3) 主要施設：延床面積676.60㎡

児童室1	47.00㎡	プレイルーム	144.00㎡
児童室2	155.52㎡	用具庫・トイレ他	269.58㎡
資料室	30.50㎡	事務室	30.00㎡

(4) 利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：日曜日、国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

(5) 利用状況

◎放課後児童利用状況

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	7,681	6,093	6,813

## 3 施設概要（南児童クラブ）

(1) 所在地：名寄市西6条南12丁目55番地2（名寄市立名寄南小学校敷地内）

(2) 開設年月日：平成10年4月1日（改築年月日：平成28年4月1日）

(3) 主要施設：延床面積307.22㎡

児童室	191.29㎡	図書室	16.56㎡
静養室	4.97㎡	ホール	23.19㎡
事務室	26.50㎡	用具庫・トイレ他	44.71㎡

(4) 利用案内

開館時間：平日 下校時～午後6時30分

土曜日・長期休業日 午前8時00分～午後6時30分

休館日：日曜日、国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

(5) 利用状況

◎1年生クラス

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	6,891	7,234	6,543

◎2年生クラス

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	3,491	5,713	5,360

◎3・4・5・6年生クラス

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	5,316	5,164	5,402

#### 4 施設概要（東児童クラブ）

(1) 所在地：名寄市東5条南3丁目63番地40

(2) 開設年月日：平成28年12月1日

(3) 主要施設：延床面積115.83㎡

・ 1 階	76.95㎡	・ 2 階	38.88㎡
児童室	54.27㎡	図書室	38.88㎡
トイレ他	22.68㎡		

(4) 利用案内

開館時間：平日 下校時～午後6時30分  
土曜日・長期休業日 午前8時00分～午後6時30分  
休館日：日曜日、国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

(5) 利用状況

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	8,293	7,368	7,930

#### 5 施設概要（風連児童クラブ）

(1) 所在地：名寄市風連町南町85番地2

(2) 開設年月日：平成10年4月1日（改築年月日：平成23年1月21日）

(3) 主要施設：延床面積142.80㎡

児童室	46.0㎡
遊戯室	46.0㎡
トイレ他	50.8㎡

(4) 利用案内

開館時間：平日 下校時～午後6時30分  
土曜日・長期休業日 午前8時00分～午後6時30分  
休館日：日曜日、国民の祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

(5) 利用状況

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開設日数（日）	293	293	293
延べ人数（人）	6,940	4,979	5,753

## 6 令和7年度事業計画

児童センター	風連児童会館	南児童クラブ	東児童クラブ	風連児童クラブ
<b>◎毎月の行事</b> 本の読み聞かせ 工作教室 けん玉教室・検定 ほっとタイム (DVD鑑賞)	<b>◎毎月の行事</b> お話タイム なわとび検定 キャンディ (DVD鑑賞) お誕生日会	<b>◎毎月の行事</b> 折り紙・工作・読み聞かせ けん玉検定 一輪車チャレンジ お誕生会	<b>◎毎月の行事</b> 読み聞かせ・折り紙教室 下の句かるた けん玉検定 お誕生会	<b>◎児童会館の各種行事</b> と一緒に連携して行う <b>◎毎月の行事</b> お話タイム お誕生日会
<b>◎季節の行事</b> 七夕工作 ハロウィン 児童将棋大会 クリスマス会 卓球教室 まめまき ひなまつり お楽しみ会・表彰式	<b>◎季節の行事</b> 七夕まつり クリスマス会 新年お楽しみ会 冬のお話会 豆まきのつどい おひなまつり会 お茶会 お別れ会	<b>◎季節の行事</b> 母の日プレゼント作り 父の日プレゼント作り 勤労感謝プレゼント作り クリスマス会 冬休み工作 節分行事 バレンタイン行事 ひなまつり会 卒業・進級を祝う会	<b>◎季節の行事</b> 子どもの日お祝い会 母の日プレゼント作り 父の日プレゼント作り 敬老の日プレゼント作り ハロウィン行事 クリスマス会 習字体験教室 節分行事 ひなまつり 茶道体験 卒業進級お祝い会	<b>◎季節の行事</b> 七夕まつり クリスマス会 新年お楽しみ会 冬のお話会 豆まきのつどい おひなまつり会 お茶会 お別れ会

## 7 放課後子ども教室

放課後等に社会教育施設等を活用し、子どもたちの安全安心な居場所となる活動拠点を設け、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、自ら学ぶ姿勢を高め学習習慣の定着を図っています。

令和7年度利用者数（実人員）

- ・名寄市民文化センター教室（毎週水曜日）・・・小学生8人
- ・ふうれん地域交流センター教室（毎週木曜日）・・・小学生8人

## 5 名寄市青少年センター（名寄市児童センター内）

名寄市内の青少年の健全育成を目指し、日常的に実施している巡視・指導活動を通して子どもの犯罪と非行の未然防止に努めます。また、各学校・警察署・青少年健全育成諸団体と連携を図り、地域住民の協力を得ながら見守り、声かけを組織的・計画的に推進していきます。

### 1 令和7年度事業計画

- ① 指導及び巡視（一般巡視、夜間巡視、特別巡視、下校時に合わせた指導巡視）
- ② 広報活動と地域活動の推進（青少年健全育成標語の募集等、各校安心会議への参加）
- ③ 環境浄化運動（有害環境にかかる市内店舗立入調査・監視）
- ④ 青少年健全育成研修会・指導員研修会の開催、他機関の研修会への参加
- ⑤ 青少年表彰（市内在住の青少年で、顕著な功績があった団体、個人を表彰する）

月	活動内容	会議・連携
通年	一般巡視	各小学校安心会議
4月		
5月		名寄市生徒指導・補導協議会総会
6月	第1回名寄市青少年問題協議会 特別巡視（公園点検）	社会を明るくする運動（旭川推進委員会） 全道一斉立入調査員会議 名寄警察署少年補導員連絡協議会 社会を明るくする運動（名寄実施委員会）
7月	名寄市青少年表彰推薦依頼 （高校・大学・企業団体） 道青少年健全育成条例に基づく立入調査 名寄市青少年健全育成研修会	社会を明るくする運動（キャラバン隊） 社会を明るくする運動啓発活動（ふれあい広場）
8月	特別巡視（祭典：名寄）	社会を明るくする運動（産業まつり） 安全安心円卓会議
9月	名寄市青少年表彰選考専門委員会	薬物乱用防止指導員上川北部地区協議会総会
10月	名寄市青少年表彰 名寄市青少年健全育成標語募集 （市内各小・中・高等学校：11校）	名寄市安全安心地域づくり推進委員会
11月	名寄市青少年健全育成標語選考委員会 名寄市青少年健全育成標語入選者表彰式	名寄市生徒指導・補導協議会
12月	名寄市青少年健全育成標語ポスター掲示	
1月		名寄地区保護司会名寄支部研修会
2月	第2回名寄市青少年問題協議会	名寄市生徒指導・補導協議会
3月		

## 6 市立名寄図書館

市立名寄図書館は、市民の読書活動と学びを支援する身近な教育施設として、利用者ニーズに即した資料収集および機能の充実に努め、きめ細やかな読書サービスを提供するとともに、子どもの読書活動を推進します。

### 1 施設概要（市立名寄図書館）

- (1) 所在地：名寄市大通南2丁目5番地（TEL 01654-2-4751 FAX 01654-2-4897）  
 (2) 開設年月日：昭和45年8月1日  
 (3) 各室案内：延床面積1,683㎡（1階:591㎡ 2階:648㎡ 3階:379㎡ 4階:65㎡）
- | 1階  | 2階         | 3階           | 4階    |
|-----|------------|--------------|-------|
| 閲覧室 | 会議室        | 読書室          | 資料収納庫 |
| 新聞庫 | 北海道・名寄コーナー | 休憩室          |       |
| 児童室 | 保存用閉架書庫    | 国際親善メモリアルホール |       |

### 2 施設概要（風連分室）

- (1) 所在地：名寄市風連町西町201番地 風連中央小学校内（TEL 01655-7-8000）  
 (2) 開設年月日：平成31年1月16日

### 3 利用案内

- (1) 市立名寄図書館（本館）
- 開館日：火曜日・金曜日・土曜日・日曜日 9時30分～17時00分  
水曜日・木曜日 9時30分～19時00分
  - 特別開館日：11月3日（文化の日）
  - 休館日：月曜日・毎月月末日・祝日・年末年始・特別整理日
- (2) 風連分室（分室）
- 開館日：月曜日～金曜日 9時30分～17時00分  
土曜日 9時30分～13時00分
  - 休館日：日曜日・毎月月末日・祝日・年末年始・特別整理日

### 4 利用状況

年度	登録人数			貸出冊数			入館者数		
	本館	分室	合計	本館	分室	合計	本館	分室	合計
令和4年	2,123	245	2,368	75,698	8,953	84,651	26,931	6,839	33,770
令和5年	1,983	217	2,200	68,508	7,231	75,739	26,827	7,604	34,431
令和6年	1,914	221	2,135	66,082	7,412	73,494	26,771	7,834	34,605

### 5 分類別蔵書冊数（令和7年3月31日現在）

区分	総記	哲学	歴史	社会学	自然科学	技術	産業	芸術
名寄本館	4,391	3,252	7,926	17,939	6,451	7,954	3,613	9,190
風連分室	492	570	1,287	2,578	813	1,752	489	1,164
合計	4,883	3,822	9,213	20,517	7,264	9,706	4,102	10,354
区分	言語	文学	参考	大活字	児童	紙芝居	大型絵本	合計
名寄本館	1,264	39,928	5,332	633	39,442	1,148	118	148,581
風連分室	141	11,341	964	127	10,273	812	41	32,844
合計	1,405	51,269	6,296	760	49,715	1,960	159	181,425

## 6 事業予定

### (1) 図書館奉仕業務

事業区分	事業内容
蔵書の充実	蔵書の更新整備、資料の収集と迅速な提供、利用者のニーズに対応した図書の整備、児童図書の充実によるサービスの向上を図る。
移動図書館	自動車文庫「やまゆり号」の巡回により市内全域へのサービスを提供する。 ・巡回サービス：名寄地区9か所（月2回、4月～12月の間巡回） 風連地区2か所（月1回、毎月巡回） ・遠隔地小中学校・保育所・幼稚園：名寄地区12か所 ・配本所：名寄地区5か所、風連地区3か所 ※遠隔地小中学校の巡回時に読み聞かせを実施
障がい者支援	障がい者等が図書を利用するためのサービスの提供を図る。 ・録音図書：ボランティア団体「名寄声の図書会」との連携 ・録音データ「サピエ」による提供 ・図書宅配サービスの実施
情報の収集 ・提供	レファレンスサービス・相互貸借の充実を図る。 ・北海道立図書館や市町村立図書館と連携し、利用者へ広範な資料提供 ・インターネットや国立国会図書館、北海道立図書館のネットワーク活用 ・図書館ホームページやX、市広報、図書館だより、FM放送等による情報の提供 （発信情報内容：利用案内・蔵書検索・新着図書・雑誌案内・行事案内等）

### (2) 読書普及活動

#### ①子どもの読書普及

第4次子どもの読書活動推進計画に基づき、図書館ボランティアや幼児施設・学校等と連携し、読書普及活動や啓発活動を実施、読書環境を整備する。

- ・本館での行事開催  
 幼児や児童、保護者を対象とした行事の定期開催（おはなしクラブ、ペンギンクラブ）  
 読書週間、夏休み、冬休みの行事や一日司書体験、土曜ビブリオトークの開催
- ・分室での行事開催  
 幼児や児童、保護者を対象とした行事の定期開催（おはなしポケット）や一日司書体験の開催
- ・読み聞かせ連絡会議の開催
- ・学校専用貸出図書の貸出
- ・名寄市内学校図書館・市立名寄図書館担当者会議の開催
- ・ブックスタート事業

#### ②一般向け読書普及

図書館ボランティア等との連携を図り、行事の開催や本館・分室の利用促進、読書普及を図るための事業を企画実施する。

- ・ミニ展示（季節や話題をテーマとした本の展示） 随時開催
- ・文学講座 9～10月に全5回で開催
- ・雑誌リサイクル 11月3日（文化の日）
- ・ビブリオバトル 11月15日
- ・おとなのための読み聞かせ等

# 7 名寄市北国博物館（本館）

名寄市北国博物館は、北海道の北部に位置し、寒冷・多雪な冬と年間の寒暖差が60度を超える名寄市の自然と歴史に学び、その知恵を発展させて今後の暮らしに生かしていく拠点として設置されました。厳しい自然の中で育まれてきた先人の知恵を体験しながら、学び伝承するとともに、マイナスイメージの強かった「北国」のイメージを楽しみや親しむ心を持って、プラス志向で新しい北国文化を創造していくことを運営の指針としています。

## 1 施設概要

(1) 所在地：名寄市字緑丘 222 番地 (TEL・FAX 01654-3-2575)

(2) 開館年月日：平成 8 年 2 月 10 日

(3) 主要施設：延床面積2,099㎡（1階1,655㎡ 2階444㎡）

・ 1 階		・ 2 階	
エントランスホール	114㎡	地域情報室	72㎡
ギャラリーホール	154㎡	講堂	107㎡
第1収蔵庫	60㎡	書庫	42㎡
第2収蔵庫	177㎡	研究室	130㎡
常設展示室	570㎡		

### 常設展示内容<テーマ>

北海道の北部に位置し、多雪・寒冷そして明瞭な四季の変化のある「名寄」で練り広げられてきた自然と歴史について学び、未来へその知恵を継承発展させる。

- 北国名寄・・・・・・・・・・・・・ どうして多雪・寒冷なのか
- 北の先史・・・・・・・・・・・・・ 氷河期後の人間の暮らし
- カムイの森・・・・・・・・・・・・・ 冬の森を通してみたアイヌの自然観と文化
- さむさ・ひと・くらし・・・・・・・・生活資料からたどる雪・寒さとの関わりあいの歴史
- 映像コーナー・・・・・・・・・・・・・ 3面マルチスクリーンによる上映
  - 「北交響」～北国名寄の四季の移ろい
  - 「北国・名寄の歴史」～開拓期から現代まで
  - 名寄市の花・鳥・木や指定文化財を紹介する情報検索など
- 郷土コーナー・・・・・・・・・・・・・ 国指定天然記念物「鈴石」「高師小僧」
  - アイヌの伝承者「北風磯吉」
  - 名寄が生んだ名力士「名寄岩」
  - アイヌ文化の景勝地 名勝「九度山」

## 2 利用案内

開館時間：午前 9 時～午後 5 時

休館日：毎週月曜日・年末年始。ただし、令和 7 年 7 月～11 月の間は月曜日が祝日の場合は翌日を（7 月は翌々日も）休館日とする。

### 観覧料

常設展	区分		観覧料	特別展	区分	区分	観覧料
	個人	一般・学生	220円		個人	一般・学生	
高齢者		110円	高齢者				
団体	一般・学生	152円	団体	一般・学生			

- 備考 1 高校生以下は無料とする。  
 2 障がい者有する者（身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳のいずれかを有する者）及び介助者は、無料とする。

- 3 高齢者とは、65歳以上の者をいう。
- 4 団体は1団体10人以上とする。

### 3 利用状況等

#### 施設利用状況

年度	個人				団体			行事、他	利用者
	高校生以下	一般・学生	高齢者	免除	団体	見学	視察	行事等	総計
令和4	742	2,344	472	252	115	772	43	5,679	10,419
令和5	793	2,221	656	259	33	965	49	7,352	12,328
令和6	802	2,682	664	284	146	1,084	38	6,939	12,639

#### 資料受入状況

年 度	寄 贈		採 集		収 集 (購入)		計
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	(点数)
令和4	33	1,382	0	0	0	0	1,382
令和5	32	452	0	0	0	0	452
令和6	31	416	0	0	0	0	416

#### 資料保有数

区 分	地 学	生 物	考 古	民 族	生 活	産 業	文献記録	合 計
令和4年度末保有数	5,621	2,807	84,411	535	12,473	13,184	9,128	128,159
令和5年度末保有数	5,666	2,810	84,444	538	12,746	13,238	9,169	128,611
令和6年度末保有数	5,666	2,839	84,444	539	12,944	13,247	9,348	129,027

### 4 文化財一覧

#### (1) 国指定文化財

名称	所在地	指定面積	指定年月日	説明
天然記念物 名寄鈴石	緑丘109-4	40a	昭和14年 9月7日	核となる粘土などに鉄分が殻のように巻き付いてできた褐鉄鉱の一種。拳ほどの大きさで、振ると音がするので「鈴石」と呼ばれる。
天然記念物 名寄高師小僧	瑞穂	23a	昭和14年 9月7日	湿地に生育する植物の根などに鉄分が巻き付いてできた沼鉄鉱の一種。管状の形が多い。愛知県豊橋市高師ヶ原に多産。
名勝 九度山 (外ヶノツクリ)	日進・ 智恵文	522a	平成21年 7月23日	アイヌの人たちに祈りの山として伝承され、現在も市民に親しまれるアイヌ文化の景勝地。

#### (2) 市指定文化財

指定番号	名称	種別	所在地	指定年月日
第1号	風連獅子舞	無形文化財	瑞生下多寄神社	平成18年3月27日
説明	下多寄地区は明治36年頃より富山県からの移住者が多い。その関係で富山県東砺波郡井波町から獅子舞一式を持ち帰り、明治41年8月に神社創建新築落成を記念して奉納された。現在も「風連獅子舞保存会」により郷土芸能として受け継がれている。			
指定番号	名称	種別	所在地	指定年月日
第2号	グイマツ	天然記念物	東風連3395番地	平成18年3月27日
説明	大正2年頃、東風連の神野熊十郎が敷地内に植樹していたもので、大正9年水田への転換を記念して十数本を東風連小学校に寄贈した。うち1本が昭和8年の校舎改築記念樹として北玄閣前に移植され大きく生育している。			
指定番号	名称	種別	所在地	指定年月日
第3号	名寄教会会堂	有形文化財	大通南2丁目	平成18年3月27日
説明	明治42年に建てられた現存する市内最古の洋風建築物である。会堂の建築は、北一名寄木工場を運営していた小北・西田家をはじめとするキリスト教信徒の寄付が支えとなった。建物正面の直線的な切妻破風と上部が丸い縦長窓が、洋風の印象を与えている。内部の長椅子は材を丸ごと利用している。			
指定番号	名称	種別	所在地	指定年月日
第4号	ミズナラ林	記念物	名寄公園	平成18年3月27日
説明	名寄公園を中心としたミズナラ林は、周辺を含め約10haにわたり1200本あまりが生育する。平均直径は約50cmで、樹齢は100年～150年と推定され、ほぼ純林的な林相をなしている。			

## 5 事業予定

令和7年度重点目標

○博物館活動を通じた情報発信と地域に開かれた交流施設となる事業の推進

- ①「名寄の歴史、自然」をテーマとした普及事業を実施し、地域の理解をより深める。
- ②自然とのふれあいや体験活動、子ども同士や親子の交流を目的とした青少年事業の実施
- ③文化財や史跡の保全と普及啓発に関する事業の実施。SL排雪列車キマロキ展示保存50年記念事業「キマロキまつり」の開催

令和7年度事業予定

月	展示会	観察会・普及事業	その他
4	及川幸雄絵画展		・キマロキ編成一般公開
5	なよろ野の花の会「野外植物展」 「杉並児童名寄自然体験成果発表展」 ミニ企画展「へび」	・夕陽公園散策(観察クラブ) ・春の自然観察会(名寄公園) ・初夏の自然探訪会(塩狩峠)	・GW企画「博物館で遊ぼう！」
6	企画展「北の薬用植物 本間尚治郎植物画展」	・化石発掘体験(観察クラブ) ・ひょうたん池観察会(名寄公園)	・企画展開連講演会「日本の薬用植物画」
7	特別展「排雪列車キマロキ展示保存50年・深名線廃止30年記念展」 ミニ企画展「カブトムシ・クワガタムシ」	・川釣り体験(観察クラブ) ・夏の昆虫観察会(名寄公園) ・昆虫標本作り体験	・キマロキまつり ・特別展開連講演会「名寄の宝 キマロキの活用と宗谷本線の未来」
8		・野外活動「名寄川水質調査」 ・野外活動「ウチダザリガニバスターズ」	
9	風花作品展	・親子野外料理(観察クラブ) ・秋の昆虫観察会(名寄公園)	深名線廃線跡めぐりバスツアー
10	企画展「戦後80年記念展」	・忠烈布湖底観察(観察クラブ)	
11	サロン・ド・フィナル巡回展	・わらリースづくり(観察クラブ) ・体験講座「クリスマスリース作り」	
12	特別展「名寄の畜産とその歴史」	・ものづくり体験(観察クラブ) ・体験講座「お正月飾り作り」	・杉並区児童名寄自然体験交流
1		・森のたんけん隊 2026冬 ・冬休み体験講座 ・草木染体験講座 ・スノーシューウォーキング	・特別展開連講演会「畜産関係」
2	企画展「名寄市合併20周年記念展」		・雪あかりコンサート2026
3	令和7年度新着資料展	・雪とあそぼう！	

※開催期間・内容等は変更になる場合があります。

# 名寄市風連歴史民俗資料館（分館）

## 1 施設概要

- (1) 所在地：名寄市風連町南町 85 番地 2  
(2) 開館年月日：平成 2 年 4 月 1 日  
(3) 主要施設：延床面積 645.76 m<sup>2</sup>（1 階 258.635 m<sup>2</sup> 2 階 387.125 m<sup>2</sup>）
- | ・ 1 階      |                        | ・ 2 階 |                        |
|------------|------------------------|-------|------------------------|
| エントランス・ロビー | 59.163 m <sup>2</sup>  | 特別展示室 | 102.750 m <sup>2</sup> |
| 常設展示室      | 176.750 m <sup>2</sup> | 収蔵展示室 | 78.006 m <sup>2</sup>  |
| 収蔵庫        | 55.980 m <sup>2</sup>  |       |                        |
- (4) 資料保有数：12,435 点

### 常設展示内容＜テーマ＞

北限の農業 ～未開の大地と寒冷地農業への挑戦～  
天塩とフーレベツの流れのなかで

#### 【1階】

- エントランス・ロビーには樹齢 400 年以上のイタヤカエデの巨木（高さ 16m 太さ 3 m 重さ 6 トン）が展示してあります。
- 1 階展示室には風連の自然と人・古代の生活・未開の大地と寒冷地農業への挑戦・ふえる人口と町の発展・学校と子どもたち・便利になった毎日・今風連はと 7 つのテーマがあり、各テーマにあった展示がされております。その他に風連獅子舞などの展示コーナーがあります。

#### 【2階】

- 収蔵展示室には昔のくらしを家の内・外観など昔の色々なものを展示しています。

## 2 利用案内

個人利用：定期開館日での見学  
令和 7 年度定期開館日 6 月 15 日、7 月 26 日、8 月 15 日、9 月 20 日  
開館時間：午前 10 時～午後 4 時  
観覧料：無料  
※その他に、市内学校、高齢者大学、風連地区ゆかりの団体による予約制見学が可能。

## 3 利用状況

### 施設利用状況

区分	開設日	小学生	中学生	高校生	一般	合計
令和 4 年度	7	17	0	0	8	25 人
令和 5 年度	7	18	0	0	25	43 人
令和 6 年度	6	22	0	0	421	443 人

※令和 6 年度から定期開館・団体見学を実施 6 月 16 日 363 人入館（ふうれん白樺まつり）

## 8 なよろ市立天文台

なよろ市立天文台は、故・木原秀雄氏の「私設・木原天文台」を礎とし、市民に開かれた天文台として設置されました。市民への天文普及を行っていくとともに、最先端の研究を行い、世界へ向けて情報発信を行っていきます。

### 1 施設概要

- (1) 所在地：名寄市字日進 157 番地 1 (Tel 01654-2-3956 FAX 01654-2-0267)  
 e-mail: kitasubaru@nayoro-star.jp URL https://www.nayoro-star.jp/
- (2) 開設年月日：平成 22 年 4 月 17 日
- (3) 主要施設：建物延床面積 1036.75 m<sup>2</sup> (建築面積 775.66 m<sup>2</sup>)  
 施設内容：プラネタリウム、屋上観測室、観測室、レクチャールーム、  
 企画展示コーナー、事務室、応接会議室、更衣休憩室  
 機器：160 cm 光学赤外望遠鏡 (愛称ピリカ：北大設置)  
 50 cm カセグレン望遠鏡 (愛称：きたてらす)  
 40 cm カセグレン望遠鏡 2 台 (愛称：美ら、美麗)  
 40cm カセグレン望遠鏡搭載移動式天文台車

### 2 利用案内

- (1) 開館時間：火曜日～日曜日、祝日 13 時～21 時 30 分 (4 月～10 月)  
 13 時～20 時 00 分 (11 月～3 月)
- (2) 休館日：月曜日・祝日の翌日 (日曜日及び土曜日を除く)・最終火曜日・年末年始他
- (3) 観覧料：個人 一般 410円 学生 310円 65歳以上 200円  
 団体料金(10名以上) 一般 310円 学生 210円  
 年間パスポート 一般 1,250円 学生 1,040円 65歳以上 620円  
 ※高校生以下、障がい者とその介助者は無料
- (4) 施設利用料：レクチャールーム Aタイプ (約 100 人収容) 1 時間 419 円  
 Bタイプ (約 50 人収容) 1 時間 210円  
 プラネタリウム占有利用 (常設席 50 席) 30分 210円

### 3 利用状況

(人)

区分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
有 料	一 般	1,779	2,437	3,406
	大 学 生	105	102	120
	65 歳 以 上	203	310	374
	団 体	118	144	209
	パスポート	47	71	98
無 料	障 害 者	115	201	291
	高校生以下	2,313	2,858	3,275
	パスポート	192	208	377
	そ の 他	1,199	1,985	2,216
観覧者合計 (A)		6,071	8,316	10,366
施設外利用 (B)		657	2,597	3,826
利用者合計 (A+B)		6,728	10,913	14,192

利用種別	令和4年度	令和5年度	令和6年度
プラネタリウム	4,120	5,161	5,582
特別観望会	689	1,319	1,677
学校利用	1,014	921	1,034
一般団体	268	518	589

## 4 事業予定

### 【令和7年度運営方針】

令和7年度名寄市社会教育推進計画や第2次名寄市総合計画に則り、事業展開を図ります。

### 【令和7年度事業計画】

#### (1) 天文普及事業

- ・通常の観望会（昼間の星も含め、随時実施）
- ・特別観望会（14回開催予定、その他新天体が出現時等に随時実施）
- ・日常からの星空配信（YouTubeによる配信）
- ・天文教室（天文講座の開催、その他小中学校・一般団体の開催依頼は別途受付）
- ・移動式天文台車ポラリス2号による出前観望会の実施
- ・「なよろ市立天文台webページ(<https://nayoro-star.jp>)」・X (@kitasubaru)、facebook、メルマガ及び市役所LINEによる情報提供
- ・市内ボランティアによるインターネットTV「きたすばるどっとこむ」放送

#### (2) プラネタリウム

- ・毎晩の星空解説、プログラム番組の投影を組み合わせた通常投影（1日4回）
- ・授業内容に合わせた学習・団体投影（学校・幼稚園・各団体）
- ・熟睡（春眠）プラ寝たリウム（5月・11月）、東日本大震災特別番組（3月）、学習投影の市民向け投影（12月）などの企画投影

#### (3) 調査・研究

- ・観測情報の収集（天体撮影・ビデオ収録）
- ・研究観測（太陽黒点・超新星の搜索・小惑星による恒星食等）
- ・北海道大学大学院と連携した研究・観測  
名寄市と北海道大学大学院理学研究科で、平成17年度に相互協力協定を締結  
平成23年に160cm光学赤外望遠鏡（北大設置）一般公開

#### (4) その他企画等

- ・小学生による小惑星発見プロジェクト（10月）
- ・天文台カード発行
- ・石垣島天文台とのスタンプラリー
- ・わくわく惑星ラリー
- （きたすばる星と音楽の集い（7月19日予定、北国博物館・キマロキ展示保存50年記念事業との連携）
- ・2030年北海道金環日食に向けての取り組み
- ・各種メディアへの協力（天文現象のインターネット中継等）

## 9 学校体育施設開放事業利用状況

### 【名寄地区】

学 校 名	利用日数 (日)			利用者数 (人)			利用平均 (人/1日)	
	6年度	5年度	前年比	6年度	5年度	前年比	6年度	5年度
名寄小学校	188	290	65%	5,896	8,205	72%	31.4	28.3
名寄南小学校	301	287	105%	12,695	9,527	133%	42.2	33.2
名寄東小学校	307	298	103%	9,299	7,041	132%	30.3	23.6
名寄西小学校	278	261	107%	6,549	7,323	89%	23.6	28.1
智恵文小中学校	-	-	-	-	-	-	-	-
名寄中学校	259	235	110%	2,748	2,807	98%	10.6	11.9
名寄東中学校	256	207	124%	4,278	3,662	117%	16.7	17.7
合 計	1,589	1,578	101%	41,465	38,565	108%	26.1	24.4

### 【風連地区】

学 校 名	利用日数 (日)			利用者数 (人)			利用平均 (人/1日)	
	5年度	4年度	前年比	5年度	4年度	前年比	5年度	4年度
風連中央小学校	241	227	106%	3,218	2,956	109%	13.4	13.0
東風連小学校	157	184	85%	1,665	1,630	102%	10.6	8.9
風連日進小学校	20	40	50%	365	719	51%	18.3	18.0
合 計	418	451	93%	5,248	5,305	99%	12.6	11.8